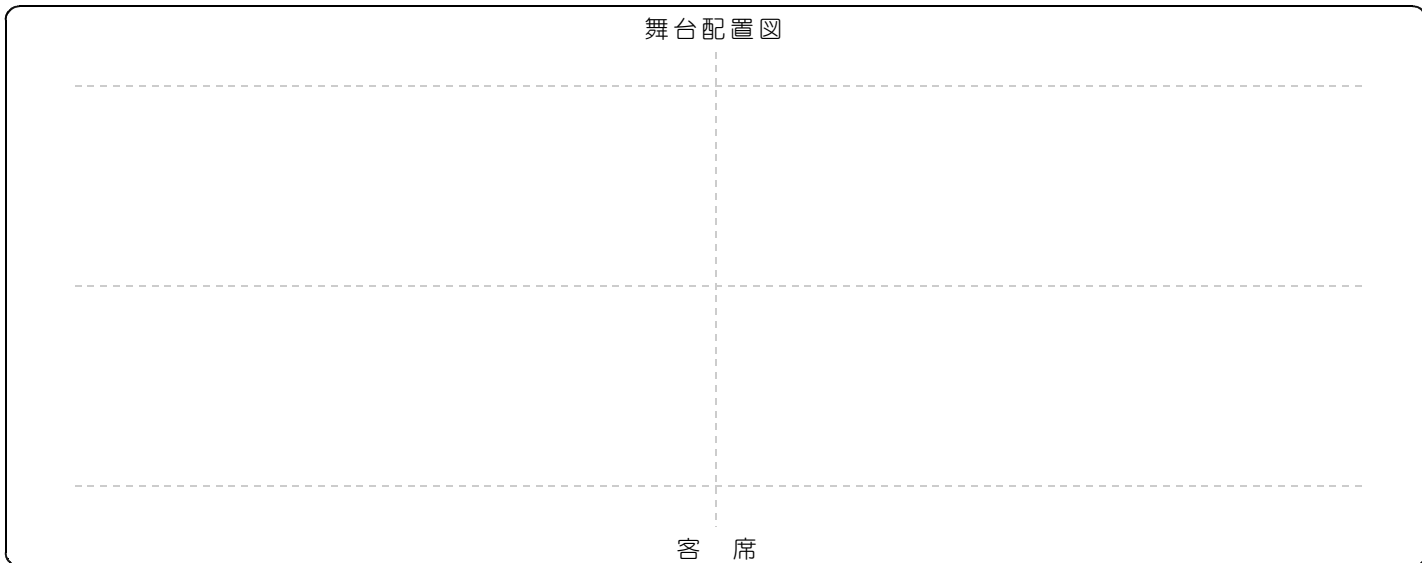


No.	<b>二つの変奏曲</b>	演奏者数	演奏時間
-----	---------------	------	------



客 席

表示記号一覧	一 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ モニター	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

<b>調絃表</b>	ピッチ A=44		編成：箏											
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾	
箏						F					F			平より四九一音↑ 一は五の乙(D)
	D	G	A	C	D	D#	G	A	C	D	D#	G	A	
				A#				G#	A#				G#	
「さくら」は平調子より四九一音↑ 「荒城の月」は平調子														

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1971年 委嘱者 沢井一恵 構成 箏独奏 時間 9分 出版楽譜 無し

解説 日本の代表的な曲である“さくらさくら”と“荒城の月”は、ここでは短いイントロダクションを伴って、いきなり第1のヴァリエーションに入っていく。“さくらさくら”は5つのヴァリエーションにより構成され一応独立した形をとっているが、演奏者の好みにより、続く“荒城の月”とのメドレーとして扱ってもよい。“荒城の月”は3つのヴァリエーションをもっているが、コーダにはヴァリエーション II の後半が再現される。1971年作曲。[作曲者] 収録媒体 箏 沢井忠夫作品集1 (VZCG-578) 沢井忠夫 作品集3 光る海 (MISH-0013) 沢井忠夫自作自演集1 讃歌 (KYCH-2010) 沢井忠夫 super sound CD vol.1 (DA-2060)